

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : 美咲ファーム  
会社名 : 全国農業協同組合連合会  
担当部署 : 肥料農薬部  
住所 : 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JAビル 33F  
電話番号 : 03-6271-8285  
Fax 番号 : 03-5218-2536  
E-mail : zz\_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp  
緊急連絡先番号:03-6271-8285

使用上の制限 : 肥料

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

##### 健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外
皮膚腐食性・刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分2
生殖細胞変異原性	区分外
生殖毒性	区分1
特定標的臓器毒性(反復暴露)	区分2(肝臓)

\* 上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない

#### GHS ラベル要素

##### 絵表示



注意喚起語	危険	
危険有害性情報	皮膚刺激	H315
	強い眼刺激	H319
	生殖能または胎児への悪影響のおそれ	H360
	長期間にわたる、または反復暴露による肝臓の障害のおそれ	H373

##### 注意書き

###### 【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)  
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)  
ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。(P260)  
取扱後は手及び眼をよく洗うこと。(P264)  
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)  
保護手袋/保護衣/保護メガネ/保護面を着用すること。(P280)

###### 【応急措置】

皮膚に付着した場合:多量の水と石鹸で洗うこと。(P302+P352)  
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は

外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)  
暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受けること。(P308+P313)  
気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。(P314)  
特別な処置が必要である(この SDS の 4. 応急措置を参照)。(P321)  
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当を受けること。(P332+P313)  
眼の刺激が続く場合:医師の診断/手当を受けること。(P337+P313)  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

#### 【保管】

施錠して保管すること。(P405)

#### 【廃棄】

内容物/容器は知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する(地方公共団体が処理を行っている場合には、地方公共団体に委託すること)。(P501)

### 3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物  
化学名(又は一般名) : 切り花ながもち液

成分名	含有量(%)	CAS No.	化審法番号	安衛法番号
非公開	非公開	非公開	非公開	非公開

\* 各法令通知対象に該当する成分情報については『15. 適用法令』参照

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

直ちに空気の清浄な場所に移動させ、医師の診断を受ける。

#### 皮膚に付着した場合

速やかに衣服等を脱ぎ、製品が付着した部分を流水と石鹼を用いて十分に洗浄する。

刺激等の異常が認められる場合には、医師の診断を受ける。

汚れた衣類は再使用の前に洗濯しておく。

#### 眼に入った場合

速やかに流水にて 15 分間以上の洗浄を行う。洗浄は瞼を指で開いてすみずみまで十分に行う。

刺激等の異常が認められる場合には、眼科医の診断を受ける。

#### 飲み込んだ場合

直ちに水で口腔内を洗浄する。

必要があれば医師の診断を受ける。

### 5. 火災時の措置

#### 消火剤

火災の状況に応じた消火剤を用いて消火する。

#### 火災時の特定危険有害性

本品は不燃物であるが、火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

加熱により容器が爆発するおそれがある。

#### 特定の消火方法

周辺火災の場合には、何ら危険を伴わなければ速やかに安全な場所に移動させる。

移動できない場合には、容器とその周辺に散水して冷却させる。

消火が不可能なら、周辺を防護してそのままなくなるまで燃焼させる。

#### 消火を行う者の保護

必ず呼吸保護具及び火災の状況に応じた適切な保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項

適切な保護具(暴露防止措置参照)を着用して、風上で作業する。

眼や皮膚との接触は避ける。

#### 環境に対する注意事項

河川等に排出されて環境への影響を起こさないように注意する。

#### 除去方法

大量の場合には盛土で囲って漏洩規模の拡大を防ぐ。

密閉可能な容器に可能な限り回収して、廃棄する。

残渣は大量の水で洗い流す。

少量の場合には布等で拭き取る。使用した布等は水で十分に洗浄する。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

本品の取扱い時には、暴露防止のために適切な保護具(暴露防止措置参照)を着用する。

蒸気、ミストの吸入、皮膚や眼への接触は避ける。

作業後には手や顔を十分に洗浄する。

作業着は再使用前に洗濯する。

的確な工業衛生管理に則った換気及び清掃を実施する。

本品の用途以外に使用しない。

##### 保管

直射日光を避け、常温で保管する。

#### 8. 暴露防止及び保護措置

##### 設備対策

工業衛生管理に則った換気及び清掃を実施する。

本製品を貯蔵ないし取り扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

##### 管理濃度

管理濃度(作業環境評価基準(昭和63年労働省告示第79号))は設定されていない。

##### 許容濃度

ACGIHが許容濃度を設定している成分を含む。

##### 保護具

呼吸器用の保護具 : 常温・常圧で本品(水溶液)を取り扱う場合には特に必要としない。

手の保護具 : ゴム手袋

眼の保護具 : 安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 長袖の作業衣。不浸透性のブーツ及びエプロンを着用する。

#### 9. 物理的及び化学的性質

##### 物理的状态

形状 : 透明液体

色 : 無色または淡黄色

臭い : 甘味臭

pH : 3.2(20°C)

##### 物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

沸点 : データなし

融点/凝固点 : データなし

分解温度 : データなし

引火点 : データなし

発火点 : データなし

蒸気圧 : データなし

蒸気密度 : データなし

比重/密度 : 1.26(20°C)

##### 溶解性

水に対する溶解性 : 水とよく混和する

オクタノール/水分配係数(log Pow) : データなし

#### 10. 安定性及び反応性

安定性 : 通常の保管および取扱いの条件において安定。

避けるべき条件 : 危険な反応の原因となる条件は知られていない。

避けるべき材料 : 危険な反応の原因となる化学物質は知られていない。  
危険有害な分解生成物 : 知見なし

#### 11. 有害性情報

##### 急性毒性

経口 LD<sub>50</sub> 値 : >2000 mg/kg (ラット♀)

##### 皮膚腐食性・刺激性

区分 1 に分類される成分を区分 2 のカットオフ値範囲で含有するため区分 2 とした。

##### 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

区分 1 に分類される成分を区分 2 のカットオフ値範囲で含有するため区分 2 とした。

##### 皮膚感作性

本製品の試験は実施していないが、同一組成で配合比率の異なる類似製品でモルモットにおいて皮膚感作性が確認されている。

##### 生殖細胞変異原性

小核試験 : 陰性

Ames 試験 : 陽性

##### 生殖毒性

区分 1A に分類される成分をカットオフ値以上含有するため区分 1 とした。

##### 特定標的臓器毒性

区分 1 (肝臓) に分類される成分を区分 2 のカットオフ値範囲で含有するため区分 2 (肝臓) とした。

#### 12. 環境影響情報

##### 生態毒性

LC<sub>50</sub> (96 時間) : >100 ppm (コイ)

#### 13. 廃棄上の注意

知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する (地方公共団体が処理を行っている場合には、地方公共団体に委託する)。

#### 14. 輸送上の注意

##### 国連番号、国連分類

番号 : 非該当

クラス : 非該当

##### 輸送の特定の安全対策及び条件

落下や転倒等の防止策を講じるとともに、直射日光や雨を遮断するための措置を講じる。  
容器の破損等を防ぐため、乱雑な取扱いを行わない。

#### 15. 適用法令

##### 毒物及び劇物取締法

非該当

##### 労働安全衛生法

危険物・引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号) を含む  
名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号・別表第 9): 61 エタノール  
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9): 37 アルミニウム水溶性塩 (≤10%)、61 エタノール (≤10%)

##### 化学物質管理促進法 (PRTR)

非該当

##### 水質汚濁防止法

指定物質 (法第 2 条第 4 項、施行令第 3 条の 3) を含む

#### 16. その他の情報

##### 参考

OATアグリオ株式会社社内試験報告書

MSDSnavi (日本ケミカルデータベース株式会社、2016)

## 連絡先

製品に関する問い合わせ先: コールセンター0120-210-928

中毒に関する緊急問い合わせ先: 公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民専用電話 (情報提供料: 無料)	医療機関専用有料電話 (情報提供料: 1 件 2000 円)
大阪 (365 日、24 時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365 日、9~21 時対応)	029-852-9999	029-851-9999

## 責任の限定について

安全データシートは、製品を安全に取扱うための参考情報として、当該製品を取扱う事業者を提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は、規格値や品質を保証する数値ではありません。

この安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。

また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従いまして、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の実情に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、この安全データシートを活用されるようお願いいたします。

本 SDS は、下記 O A T アグリオ株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名 : O A T アグリオ株式会社  
住所 : 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング 8 階  
担当部署 : 品質保証室  
電話 : 088 (684) 0220  
FAX : 088 (686) 7055  
緊急連絡先電話番号 : 03 (5283) 0251 (本社)